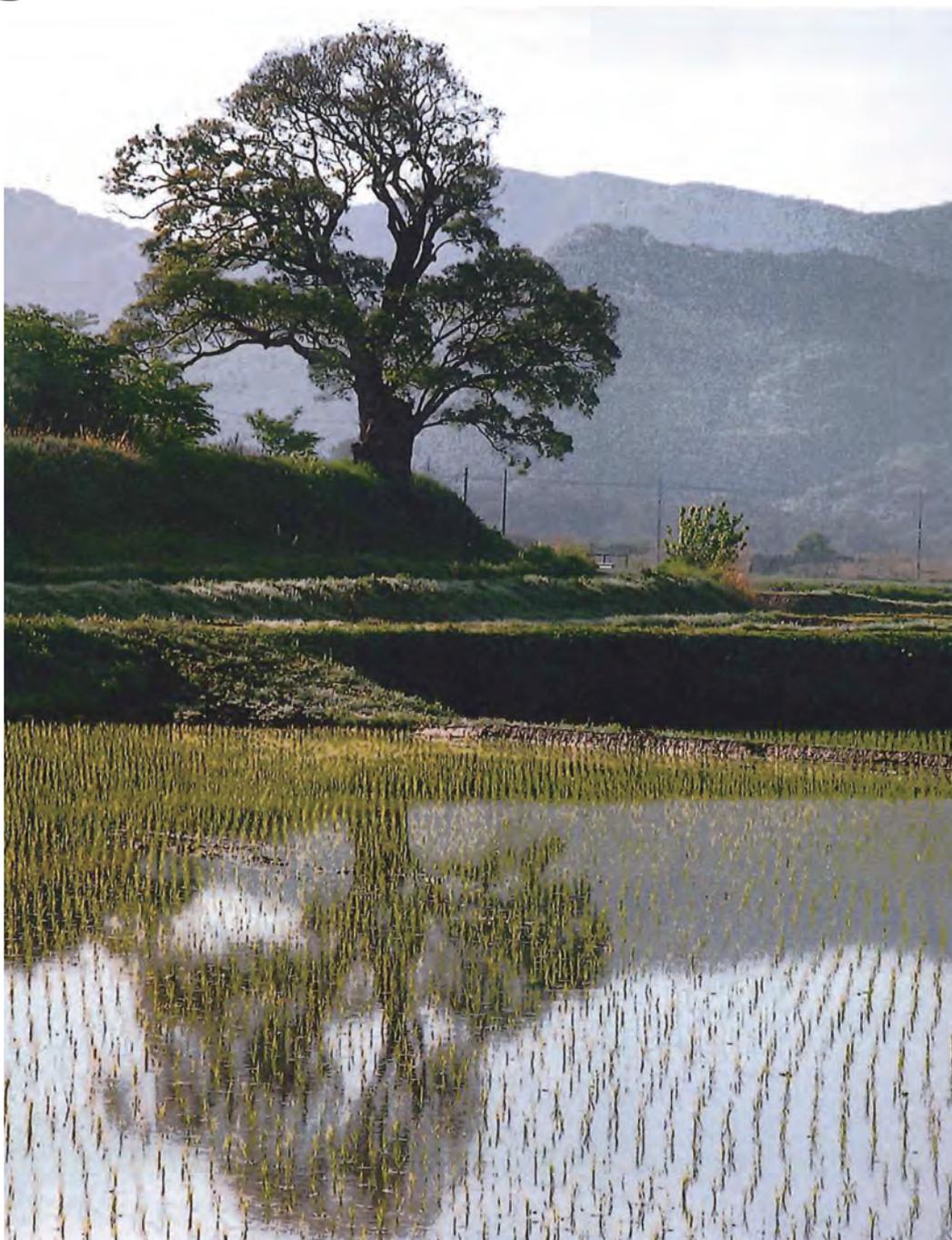


2021.5

vol.134

from.JA

【FROM・ジェイエイ】



JAつくば市 ー豊かな明日へー

「新緑の田園」

令和3年度 通常総代会開催



岡本組合長挨拶

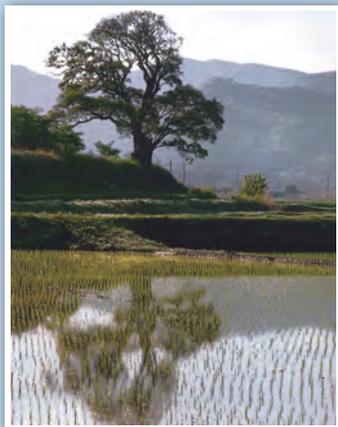


議長・佐藤さん

4月24日に令和3年度通常総代会をホテルグランド東雲にて、開催しました。新型コロナウイルス感染拡大防止の為、原則として書面議決（議決権行使書）を中心とし、当日は本人出席9名、書面議決471名の合計480名による開催となりました。

議案審議では、大穂地区総代の佐藤弘光さんが議長に選任され、令和2年度の事業報告及び剰余金処分案、令和3年度の事業計画、3カ年計画の進捗など附帯決議を含む8議案が慎重審議され原案通り可決されました。

今月の表紙「新緑の田園」



～撮影者のコメント～

植えそろうた早苗田に清々しい初夏の気配、朝の光と巨樹を引き立て役にして、新緑の田園風景をお届けします。

夕方になると田圃は一変し、「マウントツクバのフロッグ・コーラス」の始まりです。昼の農作業で疲れた体はいつの間にか夢の中。明日、もう少しがんばろう。

撮影場所 つくば市 沼田 5月上旬
写真提供 稲葉清美さん（つくば市泉）

from JA

【FROM・ジェイエイ】

2021年5月号 Vol.134



令和3年度 通常総代会開催

今月の表紙	1
総代会資料ダイジェスト版	2～12
組合の機構	13
新任役員のご紹介	
人事異動のお知らせ	14
新入職員紹介	
渉外担当者（MA）紹介	15
渉外担当者（LA）紹介	
営農相談員（TAC）担当者紹介	16
お知らせ	17・18・21・22
ふれあい広場	
理事会だより	19
クロスワード	20
News Topics	22

JAつくば市の概況

令和3年3月31日

正組合員数	6,904人
正組合員戸数	5,818戸
准組合員数	3,875人
准組合員戸数	2,607戸
出資金	18億円
貯金額	709億円
貸出金	183億3千万円
長期共済保有高	2,231億円
購買品供給高	2億4千万円
販売品販売高	2億7千万円

※R3.2.1-R3.3.31

令和3年度通常総代会を開催するにあたり一言ご挨拶申し上げます。皆様方には常日頃より農協事業に深いご理解とご協力を賜り役職員一同、深く感謝申し上げます。

本年度の総代会は、昨年度に続き新型コロナウイルス感染拡大防止の為にイベント開催や集合研修等について自粛するよう政府・県・市より要請があり当JAの部会の総会等も各々の役員さんと相談の上中止とし書面により行うこととさせていただきます。よって総代会開催においても昨年と同様に原則、書面による議決権の行使を実施しました。

経済情勢についても新型コロナウイルスの感染は世界各国へ拡大し歯止めがかかりません。昨年4月7日都道府県緊急事態宣言が発令、4月16日全都道府県に発令、5月25日に全面的解除されました。本年に入り1月7日～2月21日1都3県、1月13日～21日11都府県に緊急事態宣言が発令、茨城県も独自に本年1月13日～2月7日まで緊急事態宣言を発令し、コロナウイルス感染の減少化を図りました。昨年、コロナ対策として実施したGoToキャンペーンやGoToイートの緊急的な対策で、一時は回復基調の兆しは見えたものの元には戻ることは出来ませんでした。特に旅行業界、飲食業界は極端な収益減となり経済回復の道りは深刻な状況であります。農業においては極端な収入減はありませんでしたが、野菜や米の消費については飲食店の営業時短等での野菜や米の使用量の減収に伴う農業所得にも大きな影響をもたらしています。

昨年度の天候は梅雨明けが例年になく遅く日照不足が心配されましたが、8月から晴天に恵まれ、平年並みに戻りました。今後も気象環境が著しく変化することも予想され、水稲や野菜等に大きな影響を及ぼすことも考えられます。自然を相手とする農業にとっては環境に順応した対応策が求められます。また当初台風12号の動きが心配されましたが、関東から大きく逸れて大きな被害は確認されず、関東に上陸のない珍しい年でもありました。水稲への空中防除も採種を始め、大穂地区、筑波地区で実施しました。その結果として、米の検査において空中防除が出来なかった地域は、虫害が目立ち2等・3等が例年になく多く品質に格差が生じました。収量は一般的にくず米が少なく平年より多い結果となりました。

一方、農水省は10月30日、全国の作況指数が9月15日時点での「平年並みの101」との見方を示しましたが、10月15日時点での主食用米の全国の作況指数が「平年並みの99」と下方修正し、予想収穫量は735万トンで今年6月末の民間在庫は218万トンとなる見通しです。適正在庫の180万トンからすると令和3年産は38万トン以上減らす必要があります。今後もコロナ禍で消費が落ち込むことが予想されますので、さらに増加することが考えられます。茨城県農業再生協議会より令和3年産需要に応じた米生産に係る基本方針として昨年は本県では新規需要米等への取り組み面積は拡大しましたが、全国では民間在庫の増加により米価は本年よりさらなる影響が予想されます。よって需要に応じた米生産の推進に向けた取り組みが必要となり、主食用米が過去最大の減産になることが予想されます。

昨年11月には新聞報道のとおり、当JAにおいて元職員によるお客様の貯金を不正に引き出すという不祥事を発生させてしまいました。被害に遭われましたお客様をはじめ組合員、JAグループ茨城と関係者の方々には多大なご迷惑とご心配をお掛けし、改めて深くお詫び申し上げます。

当組合はコンプライアンス（法令遵守）を経営の最重要課題として位置づけ、コンプライアンス態勢の強化に取り組んで参りましたが、不祥事が発生したという重大な事実を厳粛に受け止め、内部管理態勢の一層の充実・強化と役職員のコンプライアンス意識の更なる向上による法令等遵守態勢の確立を図り、役職員一丸となって信頼回復に向け全力で取り組んでいるところです。

最後に令和2年度の決算状況についてはコロナ禍の中ではありますが、組合員はもとより地域の皆様のご協力、全職員の努力により事業総利益は計画に対して102.0%を計上、また事業管理費の削減に努めたことにより事業利益を大幅に確保することが出来ました。

今後もJAつくば市は、組合員をはじめとした地域の皆様の負託に応えると同時に健全経営に努力して参りますのでご支援とご協力をお願い申し上げます、ご挨拶といたします。



令和3年4月24日
つくば市農業協同組合
代表理事組合長 岡本秀男

令和3年度通常総代会議案

第1号議案

【報告事項】 ○第18年度（令和2年度）貸借対照表、損益計算書、注記表及び附属明細書の内容並びに会計監査人の監査報告及び監事の監査報告について

【決議事項】

○第18年度（令和2年度）部門別損益計算書について
○第18年度（令和2年度）「組合員とともに創る茨城農業と豊かな地域社会」J A新3カ年計画（第2年次）事業報告及び剰余金処分案の承認について

第2号議案

第19年度（令和3年度）事業計画「J A新3カ年計画（最終年次）」の設定について

第3号議案

定款の一部変更について

第4号議案

共済規程の変更について

第5号議案

令和3年度の理事報酬額の決定について

第6号議案

令和3年度の監事報酬額の決定について

第7号議案

役員の新補欠選任について

附帯決議

本日の決議事項について、権利義務に関せざる字句の修正及び行政庁の指示による変更については、その処理を理事会に一任する

報告事項

「JAバンク基本方針」の変更について

令和3年度通常総代会に上記議案を提出いたします。

令和3年4月24日

代表理事組合長	岡本 秀男	理	事	遠藤 道夫
代表理事専務	関 喜幸	理	事	関 ユミ子
常務理事	菊地 富雄	理	事	中山 准一
理事	小神野 勉	理	事	岡田 実
理事	久保田 均	理	事	市村 元則
理事	中島 昭夫	理	事	大野 博司
理事	飯村 盛雄	理	事	大熊 貞夫
理事	櫻井 守	理	事	木本 隆二
理事	生田目茂夫	理	事	大山 和一
理事	染谷 文夫	理	事	蛭原 渉
理事	田村 幸子	理	事	武井 正厚
理事	對崎 恒雄	理	事	大里 一彦
理事	中泉 久男	理	事	浅水 利一
理事	杉山 高良	理	事	小神野好一
理事	草間 宏	理	事	沖山 訓彦

第18年度 事業報告 (令和2年度) (令和2年2月1日から令和3年1月31日まで)

1. 組合の事業活動の概況に関する事項

(1) 当該事業年度の末日における主要な事業活動の内容と成果

イ 農林水産業情勢及び金融経済環境その他の組合を取り巻く環境

令和2年度の経済情勢は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあります。また、「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」等によって、持ち直しの動きが見られます。他方、経済の水準はコロナ前を下回った状態に留まり、経済の回復は道半ばです。

また農業情勢は、現行の米政策で政府は、生産数量目標の配分と達成メリット措置を廃止、生産者の経営判断の自由度を高めました。結果として適正生産数量に比べて過剰作付けとなり、新型コロナウイルスの影響も相まって過剰在庫となり、米価は下落することとなりました。また外出自粛などにより農産物流通にも影響を受けました。しかし農産物を含む食料品は生活を送るために必要不可欠なものであり、事業継続が求められています。

ロ 組合の当該事業年度における主要な事業活動の内容及び成果

令和2年度事業計画は平成30年10月に開催した第28回茨城県JA大会において決議した3カ年の目標(第2年次)として、基本目標1:「農業者の所得増大」、基本目標2:「地域とくらしを豊かにするための協同組合運動の実践」、基本目標3:「JA自己改革を実現するための組織・事業基盤の拡充強化」の実践を通じて、組合員・地域の皆様のニーズを反映した事業運営と地域から信頼される経営・組織づくりをめざして活動を進めてまいりました。

「農業者の所得増大」では、主食用米は引き続き消費者・実需者ニーズに対応した独自の販路拡大を展開しておりますが、実需者ニーズに基づく収量の多い業務用多収米品種を3品種導入し、また助成措置が大きい飼料用米の作付も取り組み、年々面積を拡大しています。また基幹作物のネギについては、生産拡大を進め数量確保による有利販売を行っています。生産トータルコスト低減の取り組みとして、普及センター・全農と連携しながら土壌診断を実施いたしました。

「地域とくらしを豊かにするための協同組合運動の実践」では、働く場所を基点とした協同活動として、コロナ禍により一部中止せざるを得ないイベント等がありましたが、店舗美粧化活動、地域クリーン活動、季節のイベントなど地域の拠りどころとして組合員・地域の皆様に愛されるJAを目指し、活動を続けてまいりました。支店では「支店だより」を発行し、支店から身近な情報を発信し、支店を起点とした協同組合活動を強化しています。

「JA自己改革を実現するための組織・事業基盤の拡充強化」では、平成30年度に実施した事業改革プロジェクトの提言に基づき、事業改革を進めてきました。また地区別運営委員会を立ち上げ、コロナ禍により委員会を開催出来なかった部分もありましたが、各地区の意見や要望を集約する体制を構築しました。

主な事業活動と成果の詳細については以下のとおりです。

販売事業において主要品目の状況については、米は5年ぶりに米価が下がる状況となつてしまいました。当JAは買取方式により12,500円/1俵(JA米・コシヒカリ1等)で買入を進めました。令和2年は台風等の自然災害はありませんでしたが、近年問題になっている虫害により品質は低下しているのが現状です。主食用米の集荷実績は117,041袋(前年対比107.9%)、非主食用米は87,507袋(前年対比114.7%)と全体で204,548袋(前年対比110.7%)となりました。一方、青果物の受託販売高は545,892千円(前年対比108.5%)の実績でした。主要作物であるネギは250千C/S(前年対比106.0%)と出荷は増え、単価も昨年より上がり販売高は371,956千円(前年対比121.6%)となりました。芝の販売実績は、昨年、一昨年と厳しい状況でしたが、公共土木工事需要が増え87万束(前年対比117.4%)、229,026千円(前年対比121.3%)となりました。

購買事業については、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け農機車両の大型イベントが全て中止となり、生産資材取扱高は813,718千円(前年対比93.9%)となりました。生活物資取扱高においても同じく影響を受け、280,645千円(前年対比92.7%)の実績となりました。

信用事業については、ローンセンターを中心に専門知識を持った職員を配置し、休日にも対応できる体制により組合員・利用者のニーズに合わせた商品の提案を行い、貸出金残高を18,340百万円(前年対比120.8%)に伸ばすことが出来ました。またMA(信用渉外担当者)を中心に年金獲得に向けた取り組みに重点を置き、貯金残高は71,093百万円(前年対比105.1%)の実績となりました。また令和2年8月には「特定農業協同組合」の承認を受け、有価証券の運用の範囲が社債まで可能となりました。

共済事業については、緊急事態宣言期間の活動自粛がありましたが、LA(共済渉外担当者)を中心に各支店の地域特性に応じた取り組みを実施し、推進活動の量・質の向上を進め、推進総合実績5,585千ポイント(目標対比94.6%)の実績となりました。共済保有高の減少や推進総合ポイント目標を年度内に引下げたことにより前年度より共済付加入者が減収となりました。

教育・広報事業では、JA広報誌「from.JA」は、JA事業や身近な情報、地域のニュース等を提供し、より親しみやすい紙面作りに努めました。日本農業新聞は普及運動を展開した結果、年度当初90%だったJA役職員購読率は年度末時点92%となりました。また積極的な記事送稿を行い、21本の記事が掲載されました。家の光事業はJAの組織基盤を拡充するために「家の光」を中心とした普及運動、記事活用に取り組み、教育文化活動を展開しました。今後も協同組合運動の促進に努め、日本農業新聞、「家の光」の普及拡大に向けて取り組んでまいります。

令和2年度の決算状況は事業総利益が1,241,788千円(前年対比98.3%)、事業管理費が1,144,663千円(前年対比98.0%)により事業利益は97,125千円(前年対比101.4%)となりました。事業外費用で子会社である(有)ファーマーズづくばに対する業務支援料9,500千円、特別損失で(株)農協観光への外部出資減損損失1,000千円を計上しましたが、当期剰余金81,230千円(前年対比156.4%)を計上することが出来ました。

八 当該事業年度中に実施した臨時的な資金調達、大規模の設備投資、事業譲渡その他の重要事項がある場合にはその内容

・日本銀行の被災地金融機関支援オペレーションを活用した茨城県信連からの再借入

借入金額	6億2千万円
借入期間	2年(元金一括償還)
借入方法	証書借入
借入日	令和2年9月18日
償還日	令和4年8月19日
借入利率	0.0%
借入先	茨城県信用農業協同組合連合会

・貸出金等決済預金対応臨時借入

借入金額	5億円
借入期間	1か月
借入方法	貯金担保貸付
借入日	令和2年12月9日
償還日	令和2年12月16日
借入利率	担保定期貯金金利+年0.5%
借入先	茨城県信用農業協同組合連合会

(2) 組合として対処し解決すべき重要な課題及び対応方針

総合事業による運営を継続し、地域農業ニーズに即した営農・生活資金対応、営農経済施設への投資による生産拡大対応、ならびに地域の組合員のくらしを総合的に支えていく役割を發揮しなければなりません。当JAは信用事業運営体制のあり方について、信用事業を自ら行い総合事業による運営を継続します。

経営管理（ガバナンス）態勢については、元職員によるお客様のキャッシュカードを預かり不正に貯金を引出した不祥事件が発生してしまいました。改めて法令遵守・利用者保護及びリスク管理を経営上の重要な課題として取り組み、より倫理観の高い職場風土の構築を目指し、不祥事未然防止策とコンプライアンス・プログラム（年次行動計画）に基づく透明性の高い健全経営に努めてまいります。

法令遵守の徹底や、より健全性の高い経営を確保し、組合員・利用者の皆さまに安心して組合をご利用いただくために、内部統制システム基本方針を策定し、組合の適切な内部統制の構築・運用に努めてまいります。

2 組合員の状況

イ 組合員数

(単位：人)

資格区分	前期末	当期加入	当期脱退					当期末	
			持分全部の譲渡	資格喪失	死亡又は解散	除名	合計		
正組合員	個人	6,932	126	118	-	97	-	215	6,843
	(うち女性)	(1,204)	(43)					(33)	(1,214)
	法人	4	1	-	-	-	-	-	5
	農事組合法人	4	1	-	-	-	-	-	5
	その他の法人	23	2	-	-	-	-	-	25
計	6,959	129	118	-	97	-	215	6,873	
准組合員	個人	3,647	201	45	8	22	-	75	3,773
	(うち女性)	(1,271)	(53)					(30)	(1,294)
	その他の団体	39	-	-	-	-	-	-	39
	計	3,686	201	45	8	22	-	75	3,812
合計	10,645	330	163	8	119	-	290	10,685	

摘要：当期末正組合員戸数 5,833戸・当期末准組合員戸数 2,571戸

ロ 出資口数

(単位：口)

資格区分	前期末	当期増加	当期減少	当期末	
正組合員	個人	1,270,187	45,114	42,161	1,273,140
	法人	42	15	-	57
	農事組合法人	42	15	-	57
	その他の法人	753	13	-	766
計	1,270,982	45,142	42,161	1,273,963	
准組合員	個人	265,489	24,866	8,780	281,575
	その他の団体	645	6	-	651
	計	266,134	24,872	8,780	282,226
処分未済持分	14,258	9,900	14,258	9,900	
合計	1,551,374	79,914	65,199	1,566,089	

- 1 出資1口金額 1,000円
- 2 当期末払込済出資総額 1,566,089,000円
- 3 1正組合員当たり出資金額 185,357円
- 4 1組合員の持口最高限度 3,000口

3 役員の状況

イ 役員数

(単位：人)

区分	前期末	当期就任	当期退任	当期末	定款に定める役員の定数
理事 (うち常勤)	29 (3)	31 (4)	30 (3)	30 (4)	27人以上31人以内 3人以上
	6 (1)	6 (1)	6 (1)	6 (1)	5人以上7人以内 1人以上
監事 (うち常勤)	6 (1)	6 (1)	6 (1)	6 (1)	5人以上7人以内 1人以上
合計	35	37	36	36	32人以上38人以内

令和2年度決算報告書

第1 貸借対照表 第18年度（令和3年1月31日現在）

（単位：千円）

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
1. 信用事業資産	71,325,410	1. 信用事業負債	72,242,230
2. 共済事業資産	8,793	2. 共済事業負債	223,524
3. 経済事業資産	735,602	3. 経済事業負債	170,076
4. 雑 資 産	264,286	4. 雑 負 債	153,534
5. 固 定 資 産	2,329,744	5. 諸 引 当 金	223,090
6. 外 部 出 資	2,032,348	6. 再評価にかかる繰延税金負債	187,608
7. 繰 延 税 金 資 産	10,310	負債の部合計	73,200,064
		純 資 産 の 部	
		1. 組 合 員 資 本	2,999,704
		2. 評 価・換 算 差 額 等	506,726
		純資産の部合計	3,506,431
資産の部合計	76,706,496	負債及び純資産の部合計	76,706,496

第2 損益計算書 第18年度（令和2年2月1日から令和3年1月31日まで）

（単位：千円）

科 目	金 額		科 目	金 額	
1. 事 業 総 利 益		1,241,788	2. 事 業 管 理 費		1,144,663
事業 収 益		3,581,243	(1) 人 件 費	828,875	
事業 費 用		2,339,455	(2) 業 務 費	99,599	
(1) 信用事業 収 益	527,295		(3) 諸 税 負 担 金	32,080	
(2) 信用事業 費 用	117,483		(4) 施 設 費	181,674	
信用事業 総 利 益		409,811	(5) そ の 他 事 業 管 理 費	2,433	
(3) 共済事業 収 益	396,107		事 業 利 益		97,125
(4) 共済事業 費 用	33,313		3. 事 業 外 収 益		49,785
共済事業 総 利 益		362,794	(1) 受 取 雑 利 息	1,977	
(5) 購買事業 収 益	1,119,812		(2) 受 取 出 資 配 当 金	35,719	
(6) 購買事業 費 用	1,002,459		(3) 賃 貸 料	1,969	
購買事業 総 利 益		117,352	(4) 雑 収 入	10,118	
(7) 販売事業 収 益	817,643		4. 事 業 外 費 用		38,750
(8) 販売事業 費 用	689,425		(1) 寄 付 金	545	
販売事業 総 利 益		128,218	(2) 賃 貸 関 連 費 用	455	
(9) 保管事業 収 益	9,708		(3) 子 会 社 業 務 支 援 料	9,500	
(10) 保管事業 費 用	4,272		(4) 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	24,269	
保管事業 総 利 益		5,436	(5) 雑 損 失	3,981	
(11) 利用事業 収 益	522,410		経 常 利 益		108,159
(12) 利用事業 費 用	375,645		5. 特 別 利 益		3,408
利用事業 総 利 益		146,764	(1) 固 定 資 産 処 分 益	2,766	
(13) 宅地等供給事業 収 益	50,584		(2) そ の 他 の 特 別 利 益	642	
(14) 宅地等供給事業 費 用	18,987		6. 特 別 損 失		1,438
宅地等供給事業 総 利 益		31,597	(1) 固 定 資 産 処 分 損	251	
(15) そ の 他 事 業 収 益	150,686		(2) 減 損 損 失	187	
(16) そ の 他 事 業 費 用	94,276		(3) そ の 他 の 特 別 損 失	1,000	
その他事業 総 利 益		56,410	税 引 前 当 期 利 益		110,129
(17) 指導事業 収 入	5,698		法人税、住民税及び事業税	33,041	
(18) 指導事業 支 出	22,296		法 人 税 等 調 整 額	▲ 4,142	
指導事業 収 支 差 額		▲ 16,597	法 人 税 等 合 計		28,898
			当 期 剩 余 金		81,230
			当 期 首 繰 越 剩 余 金		63,633
			税 効 果 調 整 積 立 金 取 崩 額		1,191
			土 地 再 評 価 差 額 金 取 崩 額		13,923
			当 期 未 処 分 剩 余 金		159,979

第3 附属明細書

事業別の明細

(単位：件、千円)

イ 信用事業

区 分	当期首残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
貯 金	67,661,488	93,539,066	90,107,487	71,093,067
貸 出 金	15,184,398	4,800,804	1,644,324	18,340,878
預 金	48,418,352	83,174,771	82,327,260	49,265,863
有 価 証 券	3,525,504	1,218,111	1,703,745	3,039,870
区 分	仕 向		被 仕 向	
	件 数	金 額	件 数	金 額
内 国 為 替	8,391	12,375,531	71,093	15,851,271

ロ 共済事業

①長期共済保有高

(単位：件、千円)

種 類	当期末保有高	
	件数	金 額
生命総合共済	終身共済	8,445 69,530,224
	定期生命共済	57 556,000
	養老生命共済	3,173 26,933,025
	うちこども共済	1,338 7,262,300
	医療共済	4,216 450,300
	がん共済	668 140,500
	定期医療共済	121 239,900
	介護共済	320 819,314
	生活障害共済	34
	特定重度疾病共済	50
年金共済	3,274 -	
建物更生共済	9,923 125,607,474	
合 計	30,281 224,276,739	

②短期共済新契約高

(単位：件、千円)

種 類	件 数	金 額	掛 金	共済付加収入
火 災 共 済	919	10,193,180	11,273	3,536
自 動 車 共 済	8,123		361,993	77,424
傷 害 共 済	4,941	14,477,900	6,045	1,640
定額定期生命共済	5	20,000	135	7
賠償責任共済	166		339	78
自 賠 責 共 済	1,291		26,328	5,407
合 計	15,445		406,116	88,095

金額は保障金額です。

- 金額は、保障金額（がん共済はがん死亡共済金額、医療共済・定期医療共済は死亡給付金額（付加された定期特約金額等を含む）、介護共済は一時払契約の死亡給付金額、年金共済は付加された定期特約金額）です。
- 生命総合共済は、生命総合共済開始以前に契約された養老生命、終身、年金の各共済契約について合算して計上しています。

ハ 購買事業

①買取購買品取扱実績

(単位：千円)

種 類	当期首繰越高 (A)	当期受入高 (B)	うち系統利用高	当期末棚卸高 (C)	当期供給原価 (D=A+B-C)	当期供給高 (E)	当期粗収益 (F=E-D)		
								生 産 資 材	
肥 料	50,358	200,159	190,369	49,638	200,878	230,721	29,842		
飼 料	29	1,329	1,329	50	1,309	1,460	151		
農 業 機 械	15,682	193,940	175,999	19,864	189,757	218,957	29,199		
農 薬	16,088	158,905	120,622	18,708	156,285	178,019	21,733		
自動車(除く二輪)	1,352	27,959	-	1,365	27,946	30,313	2,367		
燃 料	2,181	38,406	7,281	885	39,702	57,072	17,369		
保 温 資 材	900	9,458	1,873	1,157	9,201	10,195	993		
包 装 資 材	5,067	31,052	28,790	5,145	30,974	35,274	4,300		
種 苗・素 畜	1,368	45,482	40,140	1,066	45,784	51,356	5,571		
そ の 他	167	327	242	200	294	346	51		
計	93,196	707,021	566,649	98,083	702,135	813,718	111,583		
生 活 物 資	食 品	生鮮食品	-	5,719	5,025	-	5,719	6,421	701
		一般食品	318	27,677	16,528	262	27,733	32,573	4,840
	耐 久 消 費 財	54	14,422	12,637	-	14,476	16,066	1,590	
	衣 料 品	1,148	7,069	1,695	1,112	7,105	8,701	1,595	
	日 用 保 健 雑 貨	3,794	128,753	4,376	512	132,034	145,035	13,001	
	家 庭 燃 料	5,855	31,497	31,497	5,272	32,080	71,845	39,765	
計	11,171	215,139	71,760	7,160	219,150	280,645	61,495		
合 計	104,367	922,161	638,409	105,243	921,285	1,094,364	173,078		

二 販売事業

①受託販売品取扱実績

(単位：千円)

種 類	当期受入高 (A)	当期手数料 (B)	当期取扱高 (A+B)	うち系統利用高
米	13,279	441	13,720	13,720
麦	10,195	2,174	12,370	12,370
種 子	111,114	3,707	114,822	114,822
大 豆	9,691	229	9,921	9,921
野 菜	521,009	10,649	531,658	531,658
果 実	9,726	183	9,910	9,910
畜 産 物	68,978	1,066	70,045	70,045
花 き ・ 花 木	4,244	79	4,323	4,323
直売所・インショップ	194,811	31,207	226,018	-
芝	197,795	31,230	229,026	-
合 計	1,140,846	80,971	1,221,817	766,772

②買取販売品取扱実績

(単位：千円)

種 類	当期首繰越高 (A)	当期受入高 (B)	当期末棚卸高 (C)	当期販売原価 (D=A+B-C)	当期販売高 (E)	当期粗収益 (F=E-D)
買 取 米	163,843	688,099	238,923	613,019	723,943	110,924
野 菜	-	600	-	600	656	55
計	163,843	688,700	238,923	613,619	724,600	110,980

ホ 保管事業

(単位：千円)

項 目	金 額
収 益	
保管料	1,512
荷役料	2,835
検査手数料	5,333
保管雑収入	28
計	9,708
費 用	
保管労務費	1,201
保管雑費	3,070
計	4,272
差 引	5,436

ト 宅地等供給事業

(単位：千円)

項 目	金 額
収 益	
供給手数料	30,055
供給雑収入	20,528
計	50,584
費 用	
供給雑費	18,987
計	18,987
差 引	31,597

ヘ 利用事業

(単位：千円)

項 目	金 額
収 益	
乾燥施設	67,245
葬祭事業	359,029
育苗事業	66,965
倉庫利用	2,443
採種事業	23,421
味噌利用事業	1,077
機械利用事業	2,227
計	522,410
費 用	
乾燥施設	36,425
葬祭事業	298,274
育苗事業	24,001
倉庫利用	302
採種事業	13,348
味噌利用事業	978
機械利用事業	2,314
計	375,645
差 引	146,764

チ その他事業

(単位：千円)

項 目	金 額
収 益	
直売事業	149,952
農用地利用事業収入	734
計	150,686
費 用	
直売事業	93,690
農用地利用事業費用	586
計	94,276
差 引	56,410

リ 指導事業

(単位：千円)

項 目	金 額
収 入	
実 費 収 入	5,698
計	5,698
支 出	
営農改善費	7,816
生活改善費	700
教育広報費	5,688
農政活動費	8,091
計	22,296
差 引	▲ 16,597

[参考] 直売事業 (直売所・インショップ等)

(単位：千円)

項 目		金 額
取 扱 高	生産者からの受託販売高(※1)	226,018
	生産者からの買取販売高(※1)	-
	その他商品の受託売上高	43,647
	その他商品の買取売上高	136,989
計		406,655
取 収	生産者からの受託手数料(※1)	31,207
	生産者からの買取販売高(※1)	-
	その他商品の受託手数料(※2)	8,259
	その他商品の買取売上高(※2)	136,989
益	そ の 他	4,703
	計	181,159

項 目		金 額
費 用	生産者からの買取受入高(※1)	-
	その他商品の買取仕入高(※2)	89,261
	そ の 他	4,428
	計	93,690
差 引		87,469

(注) ※1の項目は「ニ 販売事業」にも記載しております。
※2の項目は「チ その他事業」にも記載しております。

剰余金処分案 第18年度 (令和3年1月31日)

(単位：円)

1. 当期末処分剰余金	159,979,321円
2. 任意積立金取崩額	70,000,000円
(1) 固定資産減損・処分対策積立金	70,000,000円
3. 剰余金処分量	151,857,261円
(1) 利益準備金	16,500,000円
(2) 任意積立金	120,000,000円
減損リスク対策積立金	120,000,000円
(3) 出資配当金	15,357,261円
3. 次期繰越剰余金	78,122,060円

(注1) 次期繰越剰余金には、営農指導、生活・文化改善の事業の費用にあてるための繰越金4,100,000円が含まれております。

(注2) 目的積立金の積み替え

外部出資減損リスクに対応するために、「固定資産減損・処分対策積立金」を取り崩し、「減損リスク対策積立金」に積み替えをいたします。

(注3) 出資配当は年1%です。ただし、年度内の増資及び減資、新規加入については日割り計算とします。出資配当金は、自己資本の充実の上から、各組合員へ支払うべき配当金は出資予約預り金勘定科目へお預かりを行い、出資一口(1,000円)に達した時点で出資金へ振り替えるものとします。

(注4) 任意積立金における目的積立金の種類、積立目的、積立目標額、取り崩し基準は次のとおりです。

(単位：千円)

種 類	目的及び取り崩し基準	積立目標金額	当期末残高
税 効 果 調 整 積 立 金	繰延税金資産(法人税等の前払部分)の剰余金処分を留保するために積立を行う。取り崩しは法人税等の繰延税金資産が回収された金額を理事会の決議により取り崩す。		16,938
施設維持管理強化積立金	施設・設備の取得、既存建物施設・設備改修整備及び災害復旧のため、施設・設備の取得及び既存施設・設備改修整備等で多額の支出を理事会の決議により取り崩す。	200,000	200,000
営農販売事業強化積立金	営農販売に対し、経営の健全性、安定的な財務基盤の確立のため、大幅な価格変動及び貸倒に備え、積立を行う。その費用発生範囲内で理事会の決議により取り崩す。	50,000	50,000
減損リスク対策積立金	固定資産減損会計並びに固定資産処分(取壊費用含)及び外部出資の減損リスクに対し、経営の健全性、安定的な財務基盤の確立のため減損損失並びに固定資産処分(取壊費用含)の範囲内で理事会の決議により取り崩す。	200,000	70,000
信用事業基盤強化積立金	信用事業の機械化、情報サービスの充実及び金融自由化の諸対策のための支出に対応して、相当額を理事会の決議により取り崩す。		15,000
経営安定化積立金	健全な経営基盤強化には、子会社を含めた経営上の様々なリスクに備える必要があり、組合の財務基盤の安定及び自己資本の充実を図るために積立を行う。取り崩しは各事業年度において過年度に比べて大幅な費用の発生または収益の減少により当期損失が発生した場合、理事会の決議により必要と認められた額を取り崩す。	300,000	257,364

(注) 「減損リスク対策積立金」の当期末残高には、積み替え前の「固定資産減損・処分対策積立金」の期末残高を記載しております。

令和3年度事業計画

総合財務計画表

(単位：千円)

科目	年度		令和2年度実績	令和3年度計画
	現	金		
信用事業資産	現	金	412,817	412,000
	預	金	49,265,863	49,901,000
	有	価 証 券	3,039,870	4,101,000
	貸	出	18,340,878	19,684,000
	そ	の 他 信 用 事 業 資 産	312,945	309,770
	貸	倒 引 当 金 (信 用) ▲	▲ 46,964	▲ 46,500
小	計	71,325,410	74,361,270	
共済事業資産	共	済 貸 付 金	-	-
	共	済 未 収 利 息	-	-
	そ	の 他 共 済 事 業 資 産	8,793	12,400
	貸	倒 引 当 金 (共 済) ▲	-	-
小	計	8,793	12,400	
経済事業資産	受	取 手 形	-	-
	経	済 未 収 金	345,129	342,220
	経	済 受 託 債 権	-	-
	棚	卸 資 産	355,210	338,850
	そ	の 他 経 済 事 業 資 産	35,346	35,460
	貸	倒 引 当 金 (購 ・ 販 ・ 他) ▲	▲ 24,378	▲ 24,376
小	計	711,309	692,154	
雑	資 産	288,579	268,030	
固定資産	建	物	2,462,718	2,508,317
	機	械 装 置	702,313	702,843
	土	地	1,160,514	1,160,514
	建	設 仮 勘 定	-	-
	そ	の 他 の 有 形 固 定 資 産	639,799	646,539
	減	価 償 却 累 計 額	▲ 2,638,418	▲ 2,741,718
	無	形 固 定 資 産	2,817	2,476
小	計	2,329,744	2,278,972	
外	部 出 資 産	2,032,348	2,032,348	
繰	延 税 金 資 産	10,310	10,310	
再	評 価 繰 延 税 金 資 産	-	-	
繰	延 資 産	-	-	
資	産 合 計	76,706,496	79,655,485	

科目	年度		令和2年度実績	令和3年度計画
	貯	借		
信用事業負債	貯	借 入	71,093,067	73,804,000
	借	入	665,645	650,000
	そ	の 他 信 用 事 業 負 債	483,517	485,150
	小	計	72,242,230	74,939,150
共済事業負債	共	済 借 入 金	-	-
	共	済 資 金	100,955	105,000
	共	済 未 払 利 息	-	-
	未	経 過 共 済 付 加 収 入	120,690	120,000
	共	済 未 払 費 用	1,437	2,000
そ	の 他 共 済 事 業 負 債	441	1,000	
小	計	223,524	228,000	
経済事業負債	支	払 手 形	-	-
	経	済 未 払 金	142,136	142,500
	経	済 受 託 債 務	971	1,000
	そ	の 他 経 済 事 業 負 債	26,968	27,000
小	計	170,076	170,500	
雑	引 当 金	153,534	144,810	
繰	延 税 金 負 債	223,090	233,629	
再	評 価 繰 延 税 金 負 債	187,608	187,608	
負	債 合 計	73,200,064	75,903,697	
純資産	出	資 金	1,566,089	1,781,446
	回	転 出 資 金	-	-
	資	本 準 備 金	31	31
	利	益 剰 余 金	1,443,483	1,473,583
	▲	処 分 未 済 持 分	▲ 9,900	▲ 10,000
	組	合 員 資 本 小 計	2,999,704	3,245,060
	そ	の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	17,047	17,047
	土	地 再 評 価 差 額 金	489,679	489,679
	評	価 ・ 換 算 差 額 等 小 計	506,726	506,726
	純	資 産 合 計	3,506,431	3,751,787
負	債 及 び 純 資 産 合 計	76,706,496	79,655,485	

総合利益計画表

(単位：千円)

科目	年度		令和2年度実績			令和3年度計画		
	信	用	収益	費用	差引	収益	費用	差引
事業総損益	信	用	527,295	117,483	409,811	541,799	127,318	414,481
	共	済	396,107	33,313	362,794	382,370	34,100	348,270
	購	買	1,119,812	1,002,459	117,352	1,031,652	942,156	89,496
	販	売	817,643	689,425	128,218	826,313	705,913	120,400
	保	管	9,708	4,272	5,436	9,105	4,705	4,400
	利	用	522,410	375,645	146,764	526,426	388,000	138,426
	宅	地 等 供 給	50,584	18,987	31,597	41,980	16,380	25,600
	そ	の 他 事 業 指	150,686	94,276	56,409	149,843	94,615	55,228
計		3,599,947	2,358,159	1,241,788	3,516,857	2,335,791	1,181,066	
事業損益	事	業 管 理 費		1,144,663			1,157,513	
	う	ち 人 件 費		828,875			839,094	
	う	ち 減 価 償 却 費		102,255			101,100	
事	業 利 益			97,125			23,553	
経常利益	事	業 外 収 益	49,785			54,590		
	事	業 外 費 用		38,750			13,683	
経	常 利 益			108,159			64,460	
税引前当	特	別 損 失	3,408	1,438		0	1,500	
	特	別 損 失			110,129			62,960
税引後当	法	人 税 ・ 住 民 税		33,041			17,500	
	法	人 税 等 調 整 額		▲ 4,142			1,000	
税	引 後 当			81,230			44,460	

信用事業取扱計画

(単位:百万円)

		令和3年度計画	
		金額	伸長率
貯金	当座性	32,102	105.8%
	定期性	41,253	102.4%
	定期積金	449	92.0%
	計	73,804	103.8%
借入金		650	97.7%
貸出金	証書貸付金	19,342	108.3%
	当座貸越	62	93.9%
	その他	280	66.7%
	計	19,684	107.3%
預金	系統	49,897	101.3%
	系統外	4	133.3%
	計	49,901	101.3%
有価証券		4,101	134.9%

購買品取扱計画

(単位:千円)

		令和3年度計画	
		金額	伸長率
生産資材	肥料	233,500	101.2%
	飼料	1,390	95.2%
	農業機械	260,000	118.7%
	農薬	178,000	100.0%
	自動車	35,000	115.5%
	石油類	9,612	16.8%
	保温資材	9,500	93.2%
	包装資材	40,500	114.8%
	種苗・素畜・その他	50,805	98.3%
	計	818,307	100.6%
生活物資	生鮮食品	6,613	103.0%
	一般食品	36,740	112.8%
	耐久消費材	32,400	201.7%
生活物資	衣料品	8,000	91.9%
	日用雑貨品	102,184	70.5%
	L P ガス	-	0.0%
	計	185,937	66.3%
合計		1,004,244	91.8%

(注) 燃料事業については、令和3年度より、J A 茨城エネルギー株式会社に事業を譲渡しました。

共済事業計画

1. 長期共済

(単位:千円)

種類		令和3年度計画			
		新契約保障金額		保有高保障金額	
		保障金額	満期・入院金額等	保障金額	満期・入院金額等
生命総合共済	終身共済	1,342,430	499,840	66,760,500	25,839,000
	定期生命共済	50,000	-	552,860	-
	養老生命	332,960	231,180	23,433,330	5,995,380
	うちこども共済	(196,730)	(196,730)	(6,705,490)	(2,596,220)
	医療共済	-	750	451,010	39,530
	がん共済	-	200	136,950	4,280
	定期医療共済	-	-	221,480	570
	介護共済	120,030	138,450	922,010	1,247,470
	生活障害共済	-	135,450	-	349,990
	特定重度疾病共済	-	187,500	-	376,500
年金共済	-	254,650	380	2,047,990	
建物更生共済		14,008,860	-	125,301,700	-
合計		15,854,280	-	217,780,220	-

2. 短期共済

(単位:件・千円)

種類	令和3年度計画	
	件数	共済掛金
火災共済	950	11,700
自動車共済	8,200	365,420
傷害共済	4,900	6,000
定額定期生命共済	5	130
賠償責任共済	130	260
自賠責共済	1,300	26,510
合計	15,485	410,020

指導事業計画

(単位:千円)

		令和3年度計画	
		金額	
収入	実 費 収 入	7,369	
	計	7,369	
支出	営 農 改 善 費	7,969	
	生 活 改 善 費	730	
	教 育 広 報 費	9,055	
	農 政 活 動 費	4,850	
	計	22,604	
差	引	▲ 15,235	

販売取扱計画

(単位:千円)

		令和3年度計画	
		金額	伸長率
買取 販売	米	735,569	101.6%
	青 果 等	-	0.0%
	計	735,569	101.5%
受 託 青 果 販 売	米	12,500	91.1%
	麦	6,460	52.2%
	小 計	18,960	72.7%
	採 種 (米 ・ 麦)	97,150	84.6%
	畜 産 物	68,100	97.2%
	ネ ギ	349,770	94.0%
	ハ ー プ 類	40,000	106.1%
	梨	12,880	159.4%
	キ ャ ベ ツ	32,520	114.6%
	レ タ ス	2,450	3062.5%
	ト マ ト	1,610	124.8%
	キ ュ ウ リ	7,888	117.9%
	白 菜	3,000	3333.3%
	栗	1,900	103.8%
	大 根	2,150	183.6%
	そ ら 豆	967	105.3%
	サンフレつくば	26,700	101.4%
	どきどき牛久	27,500	100.0%
	東武ストア	2,907	106.6%
	土浦インショップ	5,600	107.7%
加工トマト	14,100	118.2%	
加工生姜	9,050	103.0%	
花き・花木	4,050	93.7%	
その他	200	22.0%	
小 計	545,242	99.9%	
そ の 他	4,340	43.7%	
直売所・インショップ	224,410	99.3%	
芝	221,850	96.9%	
小 計	450,600	96.9%	
計	1,180,052	96.6%	
合 計	1,915,621	98.4%	

保管事業計画

(単位:千円)

		令和3年度計画	
		金額	伸長率
	保管料・荷役料	3,900	89.7%
	検査手数料	5,155	96.7%
	保管雑収入	50	178.6%
保管事業収益		9,105	93.8%
保管事業費用		4,705	110.1%
保管事業利益		4,400	80.9%

資産管理事業計画

(単位:千円)

		令和3年度計画	
		金額	
	宅地等供給手数料	25,000	
	宅地等供給雑収入	16,980	
宅地等供給収益		41,980	
	宅地等供給雑費	16,380	
宅地等供給費用		16,380	
宅地等供給利益		25,600	
宅地等供給建設高		112,500	
宅地等供給賃貸料		444,000	

利用事業取扱計画

(単位:千円)

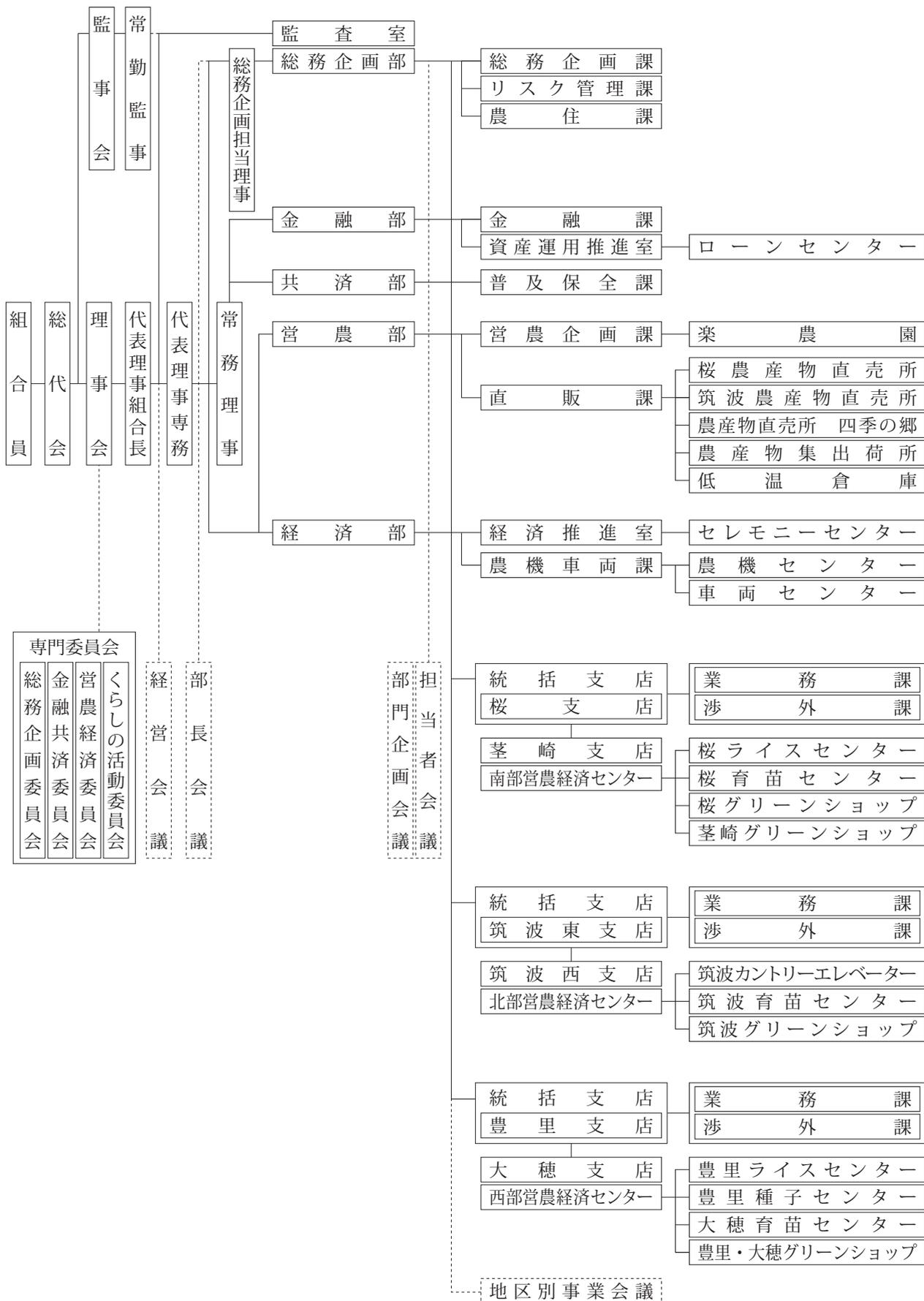
		令和3年度計画	
		金額	伸長率
乾燥施設事業		70,909	105.4%
葬祭事業		361,505	100.7%
育苗事業		65,727	98.2%
倉庫利用事業		2,430	99.5%
採種事業		23,095	98.6%
味噌利用事業		1,022	94.9%
機械利用事業		1,738	78.0%
合 計		526,426	100.8%

その他事業取扱計画

(単位:千円)

		令和3年度計画	
		金額	伸長率
直 売 事 業		148,857	99.3%
農 用 地 利 用 事 業		986	134.3%
合 計		149,843	99.4%

令和3年度組合の機構



令和3年4月1日現在

役員紹介

常務理事



菊地 富雄
(令和3年4月1日就任)

理事



坪井 武弘
(令和3年4月24日就任)

人事異動のお知らせ

令和3年4月1日付

新所属	氏名	旧所属
審議役 経済部 部長 兼 経済推進室 室長	中野 重己	審議役 経済部 部長
考査役 金融部 部長 兼 資産運用推進室 室長	中村 明	考査役 豊里支店 統括支店長
考査役 金融部 次長 兼 金融課 課長	鈴木 雅文	考査役 金融部 次長 兼 資産運用推進室 室長
考査役 豊里支店 統括支店長	市村 康智	考査役 経済部 経済推進室 室長
審査役 金融部 資産運用推進室 次長	沖山 正枝	審査役 金融部 金融課 課長
審査役 共済部 普及保全課 課長	青木葉 次男	審査役 筑波西支店 支店長
審査役 経済部 経済推進室 次長	飯田 恵	審査役 西部営農経済センター センター長
審査役 経済部 経済推進室 セレモニーセンター センター長	酒寄 孝教	審査役 経済部 経済推進室 セレモニーセンター 副センター長
審査役 筑波西支店 支店長	井坂 一成	審査役 共済部 普及保全課 課長
審査役 西部営農経済センター センター長	倉持 健一	審査役 経済部 経済推進室 セレモニーセンター センター長
副審査役 豊里支店 業務課	吉澤 雅章	調査役 豊里支店 渉外課 LA
副審査役 南部営農経済センター 副センター長 兼 営農相談員	野口 信夫	副審査役 南部営農経済センター 副センター長
副審査役 北部営農経済センター 副センター長 兼 営農相談員	坂寄 真一	副審査役 北部営農経済センター 副センター長
副審査役 西部営農経済センター 副センター長 兼 営農相談員	岡田 祐司	副審査役 西部営農経済センター 副センター長
調査役 総務企画部 農住課	石川 亨	調査役 営農部 直販課
調査役 金融部 資産運用推進室 ローンセンター	秋田 直之	調査役 桜支店 渉外課 MA
調査役 桜支店 渉外課 MA	吉田 康貴	調査役 金融部 資産運用推進室 ローンセンター
調査役 西部営農経済センター	小林 弘明	調査役 南部営農経済センター
副調査役 荻崎支店	佐藤 利信	副調査役 桜支店 渉外課 LA
副調査役 筑波東支店 渉外課 MA	酒井 宏幸	副調査役 筑波東支店 渉外課 LA
副調査役 筑波東支店 渉外課 LA	川添 佳	副調査役 総務企画部 農住課
金融部 金融課	佐生 綾子	副調査役 共済部 普及保全課
豊里支店 渉外課 LA	山田 翔一郎	副調査役 北部営農経済センター
総務企画部 総務企画課	若山 直也	副調査役 筑波西支店
営農部 直販課	會原 亮太	副調査役 西部営農経済センター
桜支店 渉外課 LA	海寶 理栄子	副調査役 桜支店 渉外課
豊里支店 渉外課 MA	郡司 久美	副調査役 豊里支店 渉外課
北部営農経済センター	山中 龍	副調査役 大穂支店
調査役 監査室	橋野 朋花	新規採用
経済部 経済推進室	大久保 光貴	新規採用
筑波西支店	松本 直也	新規採用
筑波東支店 業務課	江戸 匠	新規採用
大穂支店	内藤 大樹	新規採用
豊里支店 業務課	根本 遼	新規採用
共済部 普及保全課	岩井 遥香	新規採用
桜支店 業務課	下村 智佳	新規採用
桜支店 渉外課 LA	富田 雅寛	新規採用
北部営農経済センター	上野 幸希	新規採用
西部営農経済センター	中山 亮大	新規採用

新入職員紹介

今年度も11人が新入職員として入組しました。
どうぞよろしくお願ひ致します。



監査室

はしのともか
橋野 朋花



経済推進室

おおくほひろき
大久保 光貴



普及保全課

いらいほるか
岩井 遥香



桜支店

しもむらちか
下村 智佳



桜支店

とみたまさひろ
富田 雅寛



筑波西支店

まつもと なるや
松本 直也



筑波東支店

えど たくみ
江戸 匠



豊里支店

ねもと くりょう
根本 遼



大穂支店

ういとう たいき
内藤 大樹



北部営農経済センター

うの こうき
上野 幸希



西部営農経済センター

なかやま りょうた
中山 亮大



渉外担当者紹介

マネーアドバイザー (MA)

私たちマネーアドバイザーは、皆様の資金づくりのパートナーとして、貯金・融資・年金などのご相談に幅広くお応えいたします。何か少しでも疑問に思ったことや相談などありましたら、いつでも私たちにお声がけください。



桜支店

よしだ やすたか
吉田 康貴



桜支店

こじま こうすけ
小島 康佑



桜支店

たなか かずし
田中 和志



筑波東支店

さかい ひろゆき
酒井 宏幸



筑波東支店

わたなべ ちほ
渡邊 智穂



筑波東支店

なかざわ みゆき
中澤 みゆ希



豊里支店

あおき みちこ
青木 三知子



豊里支店

いわた まきこ
岩田 牧子



豊里支店

ぐんじ くみ
郡司 久美

渉外担当者紹介 ライフアドバイザー (LA)

JA 共済は「ひと・いえ・くるま」の総合保障を通じて、皆様の毎日の生活を支えています。保障のことでご不明・ご心配な点がございましたら、どうぞお近くの支店までお気軽にお電話ください。私たちライフ・アドバイザーが皆様の信頼と期待に応え、「安心」と「満足」をお届けいたします。



桜支店
ひさまつ たかひろ
久松 孝寛



桜支店
なかやま ゆみ
中山 由美



桜支店
むらの じゅんこ
村野 順子



桜支店
かいほう りさこ
海寶 理栄子



桜支店
とみた ませひろ
富田 雅寛



筑波東支店
いしだ りょう
石田 瞭



筑波東支店
なかた りょうた
中田 翔



筑波東支店
かわそえ けい
川添 佳



筑波東支店
すすき さやか
鈴木 早弥佳



豊里支店
みなば すすむ
皆葉 進



豊里支店
まえき かずのり
前木 一紀



豊里支店
きむら ゆうき
木村 祐樹



豊里支店
おかだ きよみ
岡田 清美



豊里支店
やまだ しょういちろう
山田 翔一朗

営農相談員(TAC)担当者紹介

私たち営農相談員 (TAC) は、組合員の皆様に必要な栽培技術や肥料、農薬の情報提供など、幅広い営農活動を支援させていただきます。営農や生活に関するご意見・ご要望も随時受け付けておりますので、皆様よろしくお願いたします。



南部営農経済センター
のぐち のぶお
野口 信夫



北部営農経済センター
さかより まさと
坂寄 真一



西部営農経済センター
おかだ ゆうじ
岡田 祐司

お米の生産者の皆さまへ

そうになったら
経営が成り立たない!!

今から、
どうして、そんなことが
わかるの?



このままでは 3年産米価格は 大幅に下落してしまいます!

主な理由は次の通りです

1 需要は年々減少しています



国民1人・
1年あたりの
米の消費量



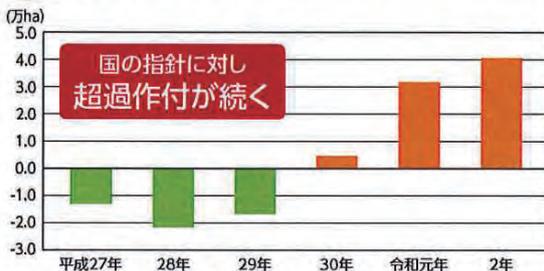
米俵一つ分減少
53.5kg



では、
どのくらい
米価が下って
しまうの?

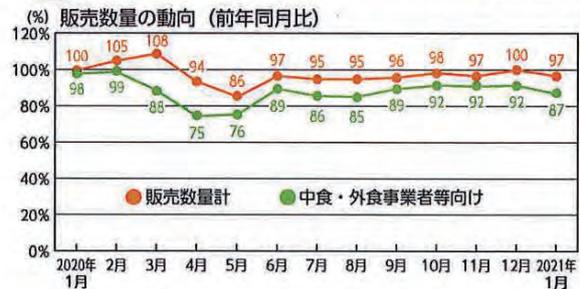


2 作付面積は減少していません



※国の基本指針における主食用等生産量(29年産までは生産数量目標、幅がある場合は下限値)の面積換算値と主食用米作付面積との差

3 新型コロナウイルスの影響



価格は需給で決まります!

米価は、6月末在庫量と 関連しています。



大変!
どうすれば
いいの?



過去に同水準の在庫量となった25、26年産では、それぞれ前年から60kgあたり、**2,000円**以上も下落し、26年産では多くの産地銘柄で60kgあたり**1万円**を下回りました。

※価格は農水省公表の相対取引価格より、税・包装代控除。令和2年産米は令和3年2月までの平均価格。

経営リスクを分散させるため、飼料用米などへ転換しましょう!

茨城県農業再生協議会 JAグループ茨城

【回覧物の配布について】

今まで、各生産・農家組合長にお願いしておりました回覧物につきまして、生産・農家組合長の負担軽減及び個人情報観点から令和3年4月1日より職員による対応とさせていただきます。

長きにわたりご協力いただきありがとうございました。

JAつくば市

農業の基本

日本の「農」と「食」を学ぶ

●日本農業検定事務局

農業の基本についての問題です。

問題

農業の基本についての説明で、間違っているものは次のうちどれですか。

- (1) 長野県の九条ネギなど、地域にはその地域の自然と人間との関わりでもたらされてきた伝統的な食材が受け継がれている。
- (2) 地域によって気候や土地条件が変わってくるが、その地域で栽培しやすい作物を育てることを「適地適作」という。
- (3) 田畑には害虫や益虫、天敵昆虫がいるが、環境を守りながら、農作物を健全に育て、その能力を発揮させる栽培管理が大切である。
- (4) 「地産地消」は地域の生産物をその地域で消費することを言い生産者と消費者の結び付きを強める取り組みでもある。

解答：正解は(1)です。

解説：九条ネギは伝統的な京野菜の一つなので長野県ではありません。長野県では野沢温泉村特産の在来カブ菜品種「野沢菜」が、江戸時代京都からの導入以来これまで260年間もの間選抜採取を繰り返して、地域の風土に合うように育てられてきました。

(2) その地域で栽培しやすい作物を育てることを「適地適作」と言い無理なく農業を行う基本として昔から言い伝えられてきました。

(3) 現在の農作物は多収や食味の良さなど人の利用目的に沿うよう改良されてきた結果、野生種より病害虫への抵抗性が弱くなっている傾向があります。環境を保全しながら、農作物を健全に育てる能力を最大限に発揮させる栽培管理が大切です。

(4) 「地産地消」とは地域生産・地域消費の略語で、地域の生産物をその地域で消費することですが、それに加えて生産者と消費者の結び付きを強める取り組みでもあります。

『新版 日本の農と食を学ぶ 中級編』(13ページ)より

☒ 長野県北地方在来野菜・野沢菜

日本農業検定ホームページ

俳句・川柳・短歌

詩

おむすびへ

サンドイッチの

下克上

白牡丹さん

早春の堤に

小さき蓬摘む

木枯らしに似し風に

吹かれて

木本文子さん

濁声の

鴉大声

山笑う

竹之内雄二さん

稲苗が

ハウスで育つ

碧々と。

飯村辰雄さん

新入生

かばんが歩く

たんぼみち

遠藤としさん

今春は

コロナと花粉に

悩まされ

ろくに桜も

見なかった

上野平八郎さん

露のとう

夕げの膳の

春の味

大久保悦子さん

若芽ふく

夕べの風に

折れしかな

江戸俊美さん

いとさみし

枝に芽ぶきし

咲きほこり

この世に別れ

花と散るなり

片岡美穂子さん

四月に入り

陽気も一層暖かく

凌ぎよくなる

幼少年時代、

野原で餅草摘みや

芹摘み等を

楽しんで行ったことが

脳裏に

懐かしくつかんで来る。

何時の間にか

大老人の身になるも

毎晩のように

夢に出て来るのは

第二の故郷、

旧満州北満の草原

河内九〇〇米前後の

松花江が結氷から

解氷されるのが決まって

此の頃

四月二十三日

前後で有った。

懐かしい北満の地を

死すとき我が靈魂は

飛んで行き広野の草原を

上空より充分と眺めたい。

宇津木利夫さん

アンニュイな春の宵に

春の風は雨を誘う

春の雨はきまぐれ

春雷は赤ん坊の泣き声か

田んぼのおけらが

目を覚ます

畑の麦の穂があざ笑う

ペンペン草がおじぎする

この世の春と

梨の花が咲き誇る

藤の花は独善的

草たちだつておらが春

いつの世も

芽吹き季節に

緑が街を彩る

忘れられていた樹々たちの

かしましさにしばし道草

いつだつて

きょうはきのうのつづき

あしたはきよのつづき

春だつて早足で過ぎてゆく

夏を迎えに

飯田茂さん

第13回 理事会だより

4月24日開催

〈報告事項〉

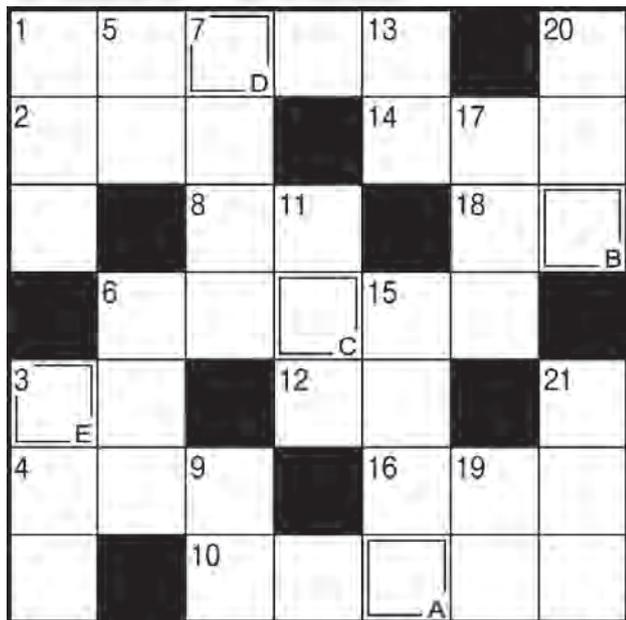
- 1 3月末実績について
- 2 コンプライアンス・プログラム等の進捗報告について
- 3 事務ミス等内容及び再発防止策の報告について
- 4 自主検査結果報告について
- 5 JAつくば市不祥事件再発防止策の取組結果について
- 6 (有)ファーマーズつくば不祥事件再発防止策の取組結果について

〈協議事項〉

- 第1号議案 理事の順位について
- 第2号議案 理事専門委員会の委員の決定について
- 第3号議案 理事報酬額の配分について
- 第4号議案 行政庁に提出する業務報告書及び連結業務報告書の承認について
- 第5号議案 JAつくば市不祥事件再発防止策の策定について
- 第6号議案 臨時職員就業規則の一部変更について
- 第7号議案 パートタイム職員就業規則の一部変更について

アタマの体操 クロスワードパズル

出題●ニコリ



◎クイズの答え



クイズの答えは下のハガキに書いて応募して下さい。

Q 二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

→ヨコのカギ

- 5月の空を泳ぎます
- ポカポカ陽気の日には脱いで腕に掛ける人も
- 魚の胸や背、尾などのヒラヒラ
- 『トッカータとフーガ』を作曲しました
- 柱や立ち木の間に つるして使う寝具
- トマトの実の食べない部分
- バラは「愛」や「美」、アヤメなら「朗報」「希望」など
- 〇〇を買って家を建てた
- リュックやトランクもこれの一種
- ゴールまで〇〇〇5kmです
- つるべを下ろして水をくみます

↓タテのカギ

- 亀が日なたで〇〇〇〇干しをしている
- 漢字で書くと雲雀。空高くさえずる野鳥です。
あげ〇〇〇、〇〇〇笛
- 砕けて石や砂になります
- 突然、風船が〇〇〇した
- 種、稲、穂に共通の部首
- 5月の第2日曜日は〇〇の日です
- 和服の袖の下に垂れた部分
- 物質の性質や星の動きなどを学びます
- 胴が太いへびのような形をしているという、幻の生物
- 二輪車のことです
- 奈良や京都のように昔、都が置かれていた場所
- 中国に次いで人口の多い国
- 紳士服〇〇〇は4階でございます

※パズル正解者の中から抽選で3名の方に粗品をプレゼント！
商品の発送をもって当選発表にかえさせていただきます。

作品募集中！

◎短歌、俳句、川柳 ◎お孫さんやペットの写真等

◎絵手紙、イラスト …など何でもオッケーです！

弊誌に対し、皆様からいただいた個人情報、掲載および作品確認を行う場合のみに使用し、第三者に使用させることは一切ありません。また、ご応募頂いた作品や写真は返却希望者以外の方には返却致しませんので、ご了承をお願いします。作品や写真の返却を希望される方は、住所・氏名・電話番号をご記入ください。掲載者には抽選で粗品をお送りします。

宛先 〒305-0027 つくば市東岡 335 番地

JAつくば市 総務企画課

E-mail : info@ja-tukuba.jp

クロスワードパズル A B C D E 前号の答え【レンゲソウ】



JA つくば市が行っている事業や職員の対応等に対する率直なご意見やふれあい広場の作品（イラストや川柳など）をご自由にお書き下さい。

クロスワードの答え

ご意見は支店窓口、直売所及び広報誌、ホームページに掲載させていただく場合がございます。

ご協力ありがとうございました。

年金友の会豊里支部 グラウンド・ゴルフ親睦大会



(左から) 坪井会長 藤みちさん 星健二さん 中村満丸さん
木村あいさん 小山登志子さん 青葉敏明さん

年金友の会豊里支部では4月13日、豊里多目的広場で「年金友の会豊里支部グラウンド・ゴルフ親睦大会を開催しました。39名が参加し、小雨が降る中ではありましたが皆さん元気にプレーに励んでいました。男性、女性とも上位3名の方が表彰されました。おめでとうございます。

- | | | | |
|-------------|--|---------|----------|
| 男性の部 | | 1位 | 星 健二さん |
| 2位 | | 青葉 敏明さん | |
| 3位 | | 中村 満丸さん | |
| 女性の部 | | 1位 | 小山 登志子さん |
| 2位 | | 藤 みちさん | |
| 3位 | | 木村 あいさん | |

大穂支店 店舗美化



大穂支店では、くらしの活動の一環として季節も春となり暖かい日々が続く中、花で少しでも明るい気持ちでいたいと考え店舗敷地の花壇に約70株のマリーゴールドとルピナスを植えました。

来店者からは「花があると心が和み癒される。」との声を頂きます。

JAつくば市では、今後も美化運動の取り組みを続けてまいります。



農産物の出荷会員を募集しています

丹精込めて育てた農産物を出荷してみませんか？

JAつくば市では直売所への農産物及び加工品を出荷される会員を募集しております。

入会費無料、年会費3,000円でお届けが可能です。詳しくは営農部直販課までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

営農部 直販課 TEL: 029-857-3114

クールビズの実施について

JAつくば市では、クールビズを実施いたします。

下記期間中につきましては、ノージャケットノーネクタイにて業務をさせていただきます。

組合員および地域の皆様には、ご理解、ご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願いたします。

実施期間：令和3年5月1日（土）
～令和3年9月30日（木）



料金受取人払郵便

筑波学園郵便局 承 認

2514

差出有効期限
令和4年9月30日まで

郵便切手は
ありません

郵便はがき

305-8790

JAつくば市 総務企画課
from JA 係行

茨城県つくば市東岡三三五



〒 住所	
氏名	年齢
職業	電話番号

お預かりいたしました個人情報、お客様への確認やお返事を差し上げる際に使用させていただく以外の目的で使用することはございません。

JAの医療共済が生まれ変わりました！

NEW 医療共済

メディフル

時代の変化に応じて生まれた新しい医療保障です



ポイント
1

日帰り入院^{*1}からまとまった一時金を受け取れます

新型コロナウイルス感染症によって入院した場合もお支払い対象となります

日額型



入院日数に応じて給付金をお受け取り

一時金型



日帰り入院を含め、入院1日目からまとまった一時金をお受け取り！

入院前から退院後まで、様々な費用にお使いいただけます。

例えばこんな費用に充てることができます！



入院における自己負担費用と遺失収入の総額の平均は30.4万円です。^{*2}

入院前	入院中	退院後
検査・通院 入院に向けた日用品の購入	治療・手術 食事代・差額ベッド代	通院・投薬・リハビリ 快気祝い
遺失収入（休業中の収入減少、残業手当等）		

ポイント
2

一生涯保障や先進医療保障などライフプランにあわせて自由に設計できます

<契約例>

共済契約の型 ^{*3}	治療共済金 ^{*4} （一時金）	手術・放射線治療保障 ^{*5}	入院時諸費用保障 ^{*4} （日額）	先進医療保障 ^{*6}	共済期間
1回型	10万円	なし	なし	なし	10年更新
4回型	20万円	あり	5,000円	あり	80歳満了
7回型	30万円		10,000円		終身

※選択されている契約例の場合、30歳男性：年払83,460円/月払7,139円、30歳女性：年払81,573円/月払6,959円（口座振替扱い・99歳払込終了）

ポイント
3

健康を維持した場合に健康祝金を受け取れます

※健康祝金支払特則を付加した場合で、契約日以降3年ごと（*7）に、治療共済金が支払われた入院をしなかった場合にお受け取りいただけます。

ポイント
2

の契約例に付加した場合の支払いイメージ



共済掛金払込期間満了日までの期間中の3年ごと（*7）に被共済者が生存し、かつ、治療共済金が支払われた入院をしなかった場合に、共済金額の30%の額（*8）の健康祝金をお支払いします。

※ポイント2の契約例に付加する場合、30歳男性：年払106,545円/月払9,110円、30歳女性：年払104,712円/月払8,939円（口座振替扱い・99歳払込終了）

*1…日帰り入院は、入院基本料の支払いの有無などにより判断されます。*2…出典：（公財）生命保険文化センター「令和元年度生活保障に関する調査」より、直近の入院時の自己負担費用と遺失収入の合計、自己負担費用が無い場合、遺失収入が無い場合は「0円」として平均を算出、自己負担費用は、治療費・食事代・差額ベッド代に加え、交通費（見舞いに来る家族の交通費も含む）や衣類、日用品などを含む、高額療養費制度を利用した場合は利用後の金額。*3…共済契約の型に応じて、1回の入院につき、入院日数が次の各日数に達した場合に治療共済金が支払われます。1回型：1日、4回型：1,30,60,90日、7回型：1,30,60,90,120,150,180日（お支払いの対象となる最初の入院の退院日の翌日以後60日以内に再度入院された場合は、入院の原因にかかわらず、これらの入院を1回の入院とみなします。）*4…共済金額（治療共済金額）は5万円から1万円単位、入院時諸費用共済金額は3,000円から500円単位で設定可能であり、それぞれの最高限度額は加入年齢等の条件に応じて定められています。*5…治療を目的とし、医師診療報酬点数表により手術料が算定される手術および輸血料が算定される骨髄移植術、または放射線治療料が算定されるものを保障します（一部の手術を除きます。）。*6…先進医療とは公的医療保険制度の法律に基づく評価療養のうち、厚生労働大臣の定める評価療養および選定療養第1条第1号に規定するものをいいます。また、医療技術ごとに一定の施設基準が定められており、この施設基準に適合する病院または診療所において行われた先進医療を保障します。先進医療共済金の額は、先進医療にかかる技術料が1万円以上の場合は技術料の額（通算2,000万円まで保障）、1万円未満の場合は一律1万円となります。なお、ご契約時点で先進医療の対象であった医療技術であっても、療養を受けた日において公的医療保険制度によって保険給付の対象となっている場合や、承認取消し等によって先進医療でなくなっている場合は、先進医療共済金のお支払い対象とはなりません。*7…共済期間が「10年更新」の場合、共済期間中の5年ごととなります。*8…転換契約・乗換契約の場合、払込部分の共済金額の30%の額となります。※掲載の共済掛金は、令和3年4月時点のものとなります。

この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては、「重要事項説明書（契約概要）」を必ずご覧ください。また、ご契約の際には、「重要事項説明書（注意喚起情報）」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

詳しい情報はホームページをご覧ください JA共済ホームページアドレス <https://www.ja-kyosai.or.jp>

げんきを一緒に作る。

JA共済の「げんきなカラダプロジェクト」は、みなさまのげんきなカラダづくりをサポートする活動です。専用ホームページでは、健康関連のお役立ち情報や、各種イベントのご案内を掲載しています。是非ご覧ください。➡

お近くの支店窓口までお問い合わせ下さい。

2148102039

自動車購入・車検等の費用はもちろん、
免許取得やカー用品購入にも対応

JAMICAローンキャンペーン

2021年7月31日(土)まで

キャンペーン金利
変動金利

年 **2.95%** さらに

基準金利 年 5.4% (変動金利・保証料込)

下記条件1つにつき▲0.50%、最大年1.00%引下げ

- ① 給与振込指定の新規契約、または既存契約
- ② 家族(非同居含む)による年金口座振込指定の新規契約、または既存契約
- ③ JAカード(クレジット)の新規契約、または既存契約
- ④ ネットバンク(IB)の新規契約、または既存契約
- ⑤ 当JAローン契約者

引下条件適用で
変動金利(保証料込)

年 **1.95%**

商品詳細につきましては、最寄りの支店もしくはローンセンターまでお問い合わせください。

ローンセンター つくば市東岡 335 TEL:029-857-3130

入学金・授業料等、就学されるご子弟の
教育に関する資金に対応

JA教育ローンキャンペーン

2021年7月31日(土)まで

キャンペーン金利
変動金利

年 **2.90%** さらに

基準金利 年 4.65% (変動金利・保証料込)

下記条件1つにつき▲0.50%、最大年1.00%引下げ

- ① 給与振込指定の新規契約、または既存契約
- ② 家族(非同居含む)による年金口座振込指定の新規契約、または既存契約
- ③ JAカード(クレジット)の新規契約、または既存契約
- ④ ネットバンク(IB)の新規契約、または既存契約
- ⑤ 当JAローン契約者

引下条件適用で
変動金利(保証料込)

年 **1.90%**

商品詳細につきましては、最寄りの支店もしくはローンセンターまでお問い合わせください。

ローンセンター つくば市東岡 335 TEL:029-857-3130

24時間365日安心対応

JJAの自動車共済からのお知らせ

もし車の事故・故障トラブルがあった時には、
フリーダイヤル安心サービスへ。

事故等の場合には

【JA共済事故受付センター】

ジコはクミアイ
0120-258931

レッカー移動や故障時の応急対応が必要な場合には

【JA共済サポートセンター】

レッカーロードサービスはクミアイ
0120-063931

- 電話料金は無料です。公衆電話につきましては、電話をおかけになる時の10円は必要ですが、かけ終わると戻ります。
- 携帯電話・PHSからもご利用いただけます。
- サービスのご利用条件、提供範囲等、詳細については「ご契約のしおり・約款」をご参照ください。

from JA

【FROM・ジェイエ】

発行人 代表理事組合長 岡本 秀男
発行所 つくば市農業協同組合
〒305-0027 つくば市東岡 335
印刷 株式会社デジタル印刷
編集 総務企画部 総務企画課
TEL:029-857-3111
FAX:029-857-3925
E-mail:info@ja-tukuba.jp
URL:http://www.ja-tukuba.jp

セレモニーセンター

事前相談承っております

24時間・年中無休対応

TEL.029-863-5000

<http://www.ja-tukuba.jp/ceremony/>
(詳しいコース内容はホームページでご確認ください。)

お客様に合わせた
様々なプランをご用意しております。

- ・葬祭セットコースにはご葬儀の際、セレモニースタッフが司会進行とご会葬者への気配り等をさせていただきます。
- ・家族葬、自宅葬、寺葬のプランやその他花祭壇等ご要望に応じたご葬儀のプランもご用意いたします。
- ・セットコース料金その他、霊柩車、送迎バス、お写真、ドライアイス等、別途料金にて承ります。
- ・24時間、病院・施設ホーム等からのご遺体搬送をお手伝い致します。

アフターサービスの一環として、各種法事ギフト品をはじめ、お位牌、仏壇、墓石の取扱い、ご相談を承っております。

きくコース

(コースの一例)

- 主な内容
- 納棺師(メイクドレッサー)
 - 納棺・取骨用品
 - 葬具一式
 - 施主花
 - 受付事務用品一式
 - 盛菓子
 - 告知板 など

9月よりつくばメモリアルホール小式場に加え、大式場(午前のみ)においても花祭壇の対応が可能となりました。